

長時間 街で出会
った男の子と街の
外れのホテル
で.....

夫との、例えるならキャップを外して一瞬だけ噴射する炭酸飲料の泡のような儂く短いセックスに私は嫌気がさしてしまいました。

学生時代に知り合った彼と友人たちの
後押しなどの馴れ初めもあり社会人にな
って2年目にゴールイン。

華々しい恋愛で結婚当初は愛し合って
燃え上っておりましたが・・・。

一般的な夫婦の流れだと言うとそれは
それで違うケースも多々あるのでしょ
うが・・・・・・・・。

だんだん日を追うごとに、夫婦生活が長くなるごとに私たちの夜の営みはあっけなく変わってしまい……。

セックスレス。

共に過ごす時間が長ければ長いほど、互いを性対称ではなく共に過ごす生活の一員としてしか見れなくなるということがあられるらしく、

私たちのケースもそれにまさしく当て

はまりました。

ちなみに、どこか妻か夫が長期間の旅行でも行けば、帰ってきたときに新鮮味が増していいとかいうことも聞きましたが・・・・・・・・。

私はまだ41歳。

まだ女としての盛りという自負は捨てていないつもりですし、何より疼(うず)くカラダが何よりの証拠です・・・・・・・・。

そんな矢先、街で出会った一人の少年が
私の生活をみるみる変えてくれました。

今では時が経ち、

長時間

街のホテルでセックスをし続けている仲です。

出会ったのは、私がいつも使っているバッグに小さなほころびが出来たので新しいバッグを買いに行った時のことです。

ブランド物はしゃれすぎていると友人たちと話をするのですが、やはりちょっとしたブランドなら手を出してしまいたくなるもの。

高級なバッグ店へ向かいました。

購入して入り口の自動ドアを出ました・・・・・・・・。

左折し歩道を駅の方へ歩いていると・・・・・・・・。

口笛を吹きながらこちらへ歩いてくる黄色い帽子を被った少年が一人。

別に特段なんの変哲もありません。

一点以外は・・・。

私の心にひっかかった理由が一つだけ
ありました・・・・・・・・。

それは、少年がパンツ姿だったこと。

あとちょっと、100メートルでも歩け

ば繁華街の交差点に差し掛かります。

誰かに注意されることは明らかです。

少年は、出会った場所の少し手前、駅前から少し進んだところのスーパー銭湯から出てきました。

たぶんまだ若く女の子に興味津々の年頃。興奮などがあったのかもしれませんが。

3ヶ月前は、彼のように裸で街を歩いている少年を見かけたことがありましたから、たぶんそういう年頃の男の子って裸でわちゃわちゃしたいんだと思いますわ。

ちなみにその時は、二人の若い金髪のお姉さんにつかまっていたわ、その男の子。

たぶん街の外れのホテルでも行って一夜を過ごしたのでしょうか。

3人で中出しを続け、燃え上がったに違いありません。

(体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました)